ハイブリッドワーク

作業の状態：エッジをぼかそう

Read 4分



スマートデバイスは私たちをどこでも仕事ができるようにしてくれます。どこへ行っても私たちの情報はクラウドが保管します。そして、モバイルワークポリシーにより、より多くの人々が仕事をしたい場所を選ぶことが可能になります。しかし、組織内では緊張が高まっています。最近の NPR の報告によると、雇用主はテレワークを再考しています。彼らは彼らの人々が集まり協力し、革新し、文化を築き、ビジネスを推進することを望んでいます。

Wall Street Journalによると、IBM、Bank of America、Aetnaなどの組織は、一部のモバイルワーカーをオフィスに戻ってくるよう呼び掛けています。ほとんどの組織は、イノベーションと創意工夫は、チームワークに由来すると認識しています。コラボレーションは人々を元気づけます。一緒に働くことによって、従業員は新しいより良いアイデアを思いつき、プロセスを効率化し、生産を改善する方法を発見します。

2017年の Gallupレポート によると、 最も忙しい従業員は 勤務時間の60-80%もの時間を、オフィスから離れた場所で過ごしています。職場の人々はコラボレーションスペースが無く、勤務中での頻繁な騒音とクリエイティブなアイデアを同僚に効果的に伝達できないとの報告があります。仕事をやり遂げるための適切な場所が無いため、人々は事務所を出ていきます。職場の意味を再定義し、人々に感動を与え、働きたいと思う職場を作る時が来ました。

聴く

今日の職場を推進し、混乱させているものに関する、360リアルタイムポッドキャストです



一体何が起きているのか

4つの重要な要因と混乱が今日の組織内の変化を加速させています。

1. カルチャー/文化

文化の変化は緩やかでも突然でもあります。いくつかの要因が世界中で目撃されている文化の変化を増やしています。

多様性 – 組織では、4つか5つの世代が1か所で一緒に作業していることがよくあります。それに加え、人々はこれまで以上に世界中の人々とつながっています。人々の、見た目、音、そして仕事の仕方が異なり、豊かなアイデアのタペストリーを作り上げています。

バイオフィリア – 人間は自然とのつながりを求めます。感情的、認知的、そして肉体的な幸福の構成要素である、バイオフィリアのデザイン要素を 持つ場所に彼らは引き寄せられます。自然の表現は、植物、木、その他の自然要素のようにはっきりとわかるものであることもあれば、布地の中の模様など、より微妙なこともあります。

パーソナライゼーション – メーカーの動きは、人々 の働き方や 環境へのつながりに影響がありました。 人々は仕事での オーダーメイドの経験を ますます探しています。独自のブランドや文化を反映する組織は、それらを際立たせる価値を表現できます。

目的 – 団塊世代であろうとミレニアル世代であろうと、誰も車輪の中の歯車のように感じたくありません。人々は給料以上のものを探しています。彼らは目的意識と意味を持った仕事をしたいのです。

2. 従業員のエンゲージメント

従業員のエンゲージメントは、組織にとって重要な最終的なビジネス課題であり続けています。

Steelcaseのグローバルレポート：エンゲージメントとグローバルワークプレースで、世界で最も重要な20の経済の中で、1/3の労働者が解放的とされていることを示しています。他の1/3は、中間のどこかにいて、会社を傷つけたりも推進したりもしていません。調査によると、エンゲージしている従業員が業績を向上させることができます。

グローバルリサーチ会社のIpsosが実施したグローバルレポートとは、職場環境が従業員のエンゲージメントにどのように影響するかを調べた初めての調査です。
明確なパターンが浮かび上がりました：よりエンゲージしてる労働者は彼らの職場により満足しています。さらに、彼らは自分たちの仕事をどのようにそしてどこでやるかについて、より多くの選択とコントロールを持っていました。



3. テクノロジー

テクノロジーはゲームチェンジャー、多くのビジネスモデルを混乱させ、他のものを新たなレベルへと駆り立てます。

ノートパソコン、タブレット、そして携帯電話を使えば、私たちの一日はスムーズに進んでいきます。より大きく、固定された装置により、私たちは一連の情報を視覚化し、他の人と共同作業することができます。一日の中で、私たちは、使用しているデバイスに関係なく、情報やアイデアがどのようにシームレスに移動できるかを管理する必要があります。

テクノロジーは、私たちが理解し始めたばかりの方法で将来の仕事に影響を与えます。テクノロジーは職場に埋め込むことで人々がより良い仕事をする助けや人々が仕事をするのが好きな場所を作ることができます。(を読んでください「人々のウェルビーイングを促進する」)

さらに、バーチャルリアリティ、拡張現実、人工知能はすべて、職場での人々の経験に影響を与え始めています。機械が人間のために通常確保されている、多くの仕事を実行することができるようになるにつれて非常に大きな不安があります。

４．クリエイティブな仕事への移行

一般的な信念は、機械が繰り返しのタスク処理を引き継ぎ、人間がより意味のある仕事をすることです。私たちはすでにクリエイティブな仕事へと移行しつつあります。

「今日の複雑な世界で生き残るためには、組織は新しいアイデアを生み出し、受け入れ、実行する必要があります。それには創造性と創造的能力のあるワークフォースが必要です。」

TIM BROWN | IDEOのCEOである氏とSteelcaseのボードメンバー

人々はBrown氏に同意する傾向があります。 77%の人が、創造性は重要な仕事のスキルであると答えています。それでも、69%の人は創造的な可能性に応えていないと答えています。同時に、大多数のリーダーは、自社が創造的であるとは感じていませんが、創造性が彼らの競争を助け、より高い収益をもたらし、より大きな市場シェアを獲得することだと認識しています。

将来成功するためには、労働者は新しいアイデアを生み出し、困難な問題を解決し、箱の外から考える必要があります。彼らは創造的である必要があります。最近、SteelcaseとMicrosoftはクリエイティブプロセスを強化するために設計されたクリエイティブスペースのコレクションを発表しました。

オフィスのエッジをぼかそう



「設計上の課題は、私たちが考えた目的地を作り出すことによって人間の需要に応えながら、ビジネスの需要を満たすことです。」

JAMES LUDWIG氏 | Steelcaseグローバルデザインディレクターである

人々の今日必要とされている変わる働き方をサポートできる唯一と言えるようなスペースはありません。そのため、Steelcaseのデザイナーは、個人と組織をサポートするために、人と場所とテクノロジーを統合したスペースのエコシステムを推奨しています。人々は、自分の必要な作業に基づいて、一つの種類の仕事から別の種類へ流動的にシフトすることができます。

私たちは仕事の仕方や仕事の時期をぼかしています。私たちが伝統的に職場と見なしてきたことのエッジをぼかしていく時が来ました。パフォーマンスを犠牲にせずデザインとマテリアリティを融合させたスペースは、新しい考え方を生み出し、創造性を高めます。

これらの新たな課題を解決するための詳細やデザインのアイデアについては、Resilient Workplace と Inspiring Spacesを参照してください。